



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月12日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL <http://www.moresco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 赤田 民生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 竹内 隆 TEL 078-303-9010
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日 配当支払開始予定日 平成30年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	14,203	4.8	1,159	6.2	1,281	9.0	788	15.8
30年2月期第2四半期	13,549	3.4	1,091	5.0	1,175	9.8	681	7.4

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 546百万円 (△26.9%) 30年2月期第2四半期 747百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	81.40	—
30年2月期第2四半期	70.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	27,636	17,564	56.5	1,611.19
30年2月期	27,257	17,339	56.2	1,584.28

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 15,622百万円 30年2月期 15,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
31年2月期	—	25.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

31年2月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	7.4	2,450	5.2	2,750	5.8	1,700	4.8	175.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	9,696,500株	30年2月期	9,675,800株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	697株	30年2月期	648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	9,682,397株	30年2月期2Q	9,670,050株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

平成30年10月23日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 製品およびサービスに関する情報	8
(2) 海外売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しているものの、原油価格の上昇による企業収益の圧迫が懸念されます。また、海外経済については、総じて底堅く推移したものの、米中貿易摩擦の激化により世界経済全体が不安定化しつつあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、売上高は14,203百万円（前年同期比4.8%増）となりました。利益面では原材料価格の上昇等により利益率の低下を余儀なくされたものの、売上総利益は増益を確保したことにより営業利益は1,159百万円（前年同期比6.2%増）、経常利益は1,281百万円（前年同期比9.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は788百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

①日本

(特殊潤滑油)

主力のダイカスト用油剤は、顧客での好調な生産状況に加え新製品の拡販により、切削油剤は国内における既存顧客への増販および新規顧客の獲得により、売上は共に前年同期を上回りました。

(合成潤滑油)

高温用潤滑油は、自動車ベアリング用グリース基油用途での売上が顧客での輸出の回復等により前年同期を上回った一方で、ハードディスク表面潤滑剤は、輸出が回復基調にあるものの、国内向けの出荷が減少したことにより前年同期を下回りました。以上より当部門の売上高は前年同期並みの実績となりました。

(素材)

流動パラフィン、ポリスチレン可塑剤および医薬・化粧品用途での売上が好調に推移したことにより、また金属加工油の添加剤として使用される石油スルホネートは、国内外の旺盛な需要に支えられ、共に前年同期を上回りました。

(ホットメルト接着剤)

粘着および自動車用途での売上は、既存顧客への増販および新規顧客の獲得により増収となった一方で、衛生材用途での売上が顧客での販売減の影響を受けたことにより、当部門の売上は前年同期を下回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は10,588百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント利益は741百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

②中国

特殊潤滑油は、切削油剤が新規拡販により増収となったこと等により、またホットメルト接着剤は、粘着、自動車およびバスマット用途での売上が大幅に増加したことから、共に前年同期を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,741百万円（前年同期比9.9%増）、セグメント利益は169百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

③東南／南アジア

好調な自動車生産に支えられ、切削油剤、作動油、ダイカスト用油剤の売上は前年同期を上回りました。また、ホットメルト接着剤についても、既存顧客での拡販および新規顧客の獲得により現地通貨建てでは増収を確保したものの、インドネシアルピア相場下落により邦貨換算後の売上高は前年同期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は2,320百万円（前年同期比4.1%増）となりましたが、インドネシアルピア相場下落による原価率の上昇およびインド子会社における先行費用の発生等により、セグメント利益は215百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

④北米

主力のダイカスト用油剤の売上は前年同期並みの実績であった一方で、熱間鍛造潤滑剤は顧客での在庫調整の影響を受け、前年同期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は380百万円（前年同期比7.0%減）、セグメント損失は3百万円（前年同期は3百万円の損失）となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,715	3,699
受取手形及び売掛金	7,011	6,906
商品及び製品	2,384	2,786
原材料及び貯蔵品	1,796	1,635
その他	372	458
貸倒引当金	△25	△24
流動資産合計	15,253	15,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,151	3,028
機械装置及び運搬具(純額)	1,713	1,639
土地	2,427	2,422
その他(純額)	736	1,183
有形固定資産合計	8,027	8,272
無形固定資産		
のれん	729	665
その他	785	736
無形固定資産合計	1,514	1,401
投資その他の資産	2,462	2,503
固定資産合計	12,004	12,176
資産合計	27,257	27,636
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,239	4,241
短期借入金	1,769	2,411
未払法人税等	179	297
賞与引当金	466	491
その他	1,141	811
流動負債合計	7,794	8,250
固定負債		
長期借入金	1,329	1,039
退職給付に係る負債	418	410
その他	378	373
固定負債合計	2,124	1,822
負債合計	9,918	10,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,098	2,118
資本剰余金	1,958	1,979
利益剰余金	10,748	11,294
自己株式	△1	△1
株主資本合計	14,804	15,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104	98
為替換算調整勘定	423	129
退職給付に係る調整累計額	△2	4
その他の包括利益累計額合計	524	231
非支配株主持分	2,011	1,942
純資産合計	17,339	17,564
負債純資産合計	27,257	27,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	13,549	14,203
売上原価	8,863	9,404
売上総利益	4,685	4,799
販売費及び一般管理費	3,594	3,640
営業利益	1,091	1,159
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	103	104
その他	19	38
営業外収益合計	138	162
営業外費用		
支払利息	9	10
為替差損	29	22
その他	17	8
営業外費用合計	55	40
経常利益	1,175	1,281
税金等調整前四半期純利益	1,175	1,281
法人税、住民税及び事業税	299	383
法人税等調整額	58	△18
法人税等合計	356	366
四半期純利益	819	915
非支配株主に帰属する四半期純利益	138	127
親会社株主に帰属する四半期純利益	681	788

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	819	915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△7
為替換算調整勘定	△69	△352
退職給付に係る調整額	8	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△17
その他の包括利益合計	△72	△369
四半期包括利益	747	546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	628	495
非支配株主に係る四半期包括利益	119	51

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,175	1,281
減価償却費	560	607
持分法による投資損益(△は益)	△103	△104
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△5	△32
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25	26
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△16	△20
支払利息	9	10
売上債権の増減額(△は増加)	△73	△0
たな卸資産の増減額(△は増加)	△87	△312
仕入債務の増減額(△は減少)	△196	50
その他	△276	△103
小計	963	1,401
利息及び配当金の受取額	286	122
利息の支払額	△10	△11
法人税等の支払額	△394	△243
営業活動によるキャッシュ・フロー	845	1,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△164	△115
有形固定資産の取得による支出	△382	△1,025
無形固定資産の取得による支出	△25	△42
投資有価証券の取得による支出	△3	△5
貸付金の純増減額(△は増加)	1	1
その他	△5	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△1,287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	588	775
長期借入金の返済による支出	△449	△416
配当金の支払額	△243	△242
非支配株主への配当金の支払額	△52	△83
その他	△12	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168	△24
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△90
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	115	△132
現金及び現金同等物の期首残高	2,482	3,430
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,596	3,298

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,414	1,505	2,225	404	13,549	—	13,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	816	79	4	4	903	△903	—
計	10,230	1,584	2,228	408	14,451	△903	13,549
セグメント利益又は損 失(△)	685	142	246	△3	1,069	22	1,091

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額22百万円には、セグメント間取引消去33百万円、たな卸資産の調整額△10百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,898	1,617	2,309	380	14,203	—	14,203
セグメント間の内部 売上高又は振替高	690	124	11	0	825	△825	—
計	10,588	1,741	2,320	380	15,028	△825	14,203
セグメント利益又は損 失(△)	741	169	215	△3	1,121	37	1,159

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額37百万円には、セグメント間取引消去31百万円、たな卸資産の調整額7百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

インド子会社であるMORESCO HM&LUB INDIA PRIVATE LIMITEDにおいて先行費用が発生したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「日本」、「中国」、「東南アジア」および「北米」の4区分から、「日本」、「中国」、「東南/南アジア」および「北米」の4区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年四半期比(%)
化学品事業	14,176	104.8
特殊潤滑油	6,375	106.0
合成潤滑油	1,400	99.3
素材	1,948	112.6
ホットメルト接着剤	3,583	100.5
その他	870	108.2
賃貸ビル事業	27	100.0
合計	14,203	104.8

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	4,875	427	57	5,358
II. 連結売上高(百万円)				14,203
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	34.3	3.0	0.4	37.7

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、シンガポール

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。